

# ちびっこ力士 「ハツケヨイ」

2保育園の年長組60人



園児たちの取組で軍配を握る式守勘太夫さん（右）

## 勘太夫さん 白熱の場所盛り上げ 決勝で軍配

浜山保育園（出雲市浜町）と浜山あおい保育園（同市天神町）のちびっこ大相撲大会「夏場所」が9日、出雲市浜町の縁結び交流館であり、年長組の60人が真剣勝負に挑んだ。決勝では、同市出身で三役格行司の式守勘太夫さん（58）が軍配を握り、場所を盛り上げた。

（岡田素衣）

浜山福祉会が運営する2園は、園児の心身の鍛錬や

101年から週1回、講師を招いて相撲教室を開いている。

出雲

姿と礼儀作法の徹底に「驚いた」という。大会は毎年夏、秋、新春の3場所を実施しており、今回の来訪は

帰省中の勘太夫さんから連絡があり、実現した。園児たちは腰をしっかりと落として力士さながらの鋭い立ち合いを見せ、まわしを取り合っての攻防など白熱した取組を繰り広げた。負けて悔し涙を流す園児の姿も多く見られた。

浜山あおい保育園の和田宗大君（6）は「勝ててうれしかった」と話し、団体戦の決勝で行司を務めた勘太夫さんは「本場所の相撲よりも心が伝わる」と園児たちの奮闘に感激した様子だった。

両園の取り組みを知った

勘太夫さんは昨年6月、園

児の稽古を見学し、懸命な